学校番号	327

令和８年度　国際教養科（国際文化科）

教科	国際教養	科目	日本語・日本文化入門	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本語習得状況に応じて、語彙、漢字、文法、及び日常会話や読み書きの学習を総合的に指導する。その際、言語活動の背景となる日本文化を理解していく。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・社会生活で必要な日本語の知識を身につけ、その背景となる日本文化への理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
・学習した語彙や漢字、文法などを使って情報を理解したり、伝えたいことを表現したりできる。
【学びに向かう力、人間性等】
・日本語を使って、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や使い方を理解し文章の中で用いることを通して、目的や場面に応じて活用する技能を身につけている。	自分の考えや体験が効果的に伝わるよう、文章の構成や描写、語句などの表現の仕方を工夫する技能を身につけている。	自ら課題を発見し、その課題を解決しようとする姿勢を身につけている。また、言葉を通して自分の考えや思いを伝えるために、他者や社会に主体的に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文法、漢字、語彙①	文の基本構造の理解。 基本的な漢字と語彙の学習。 日本語独特の表現方法についての理解。 基本的な漢字と語彙の学習。 日記を書いて、作文能力を養う。	a：基礎であるひらがな、かたかな、文法を理解している。 b:文構成を理解し、聞き取ることができ、かつ、話すことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって読み書き、会話をすることができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出物 作文	提出物 作文
2学期	文法、漢字、語彙②	意志、可能性などの表現や使役、受身などの学習。 基本的な漢字と語彙の学習。 敬語についての学習。 基本的な漢字と語彙の学習。 日記を書いて、作文能力を養う。	a:日本語特有の言い回しなどを理解し、文章を読み、話すことができる。 b:会話文を用いて発表を行うことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって読み書き、会話や発表をすることができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表 作文	提出物 発表 作文
3学期	文法、漢字、語彙③	仮定形、助詞、副詞など文法事項のまとめ。 基本的な漢字と語彙の学習。 日記を書いて、作文能力を養う。	a:　文法を理解し、実際に使うことができている。 b:　会話文を用いて発表を行うことができる。 c:積極的に授業に参加し、自信をもって発表することができる。	定期考査 確認テスト 発表	定期考査 提出物 発表 作文	提出物 発表 作文

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度